

安曇野文化財団 特別公開施設のご紹介



安曇野文化財団 生活工芸品「公開収蔵室」

公益財団法人 安曇野文化財団の所有する西洋を中心とする民具のコレクションは、故・村田新蔵氏が長い年月をかけて収集し、旧豊科町に寄贈されたものであります。当財団は平成8年、町よりこれを譲渡され、財団の基本財産として大切に管理・保管をしてまいりました。

平成23年に「西洋の庶民生活家具展」を安曇野市豊科近代美術館で開催し、多くの皆様に信頼できる時代考証に基づいた展示をご覧いただく事ができました。

以後、更なる公開の手段を探る中、この収蔵庫を見学していただくことが出来ないかと検討・準備してまいりました。これには、「西洋の庶民生活家具展」でご協力いただいた研究者の皆様、とりわけ西洋家具における日本の第一人者である鍵和田務先生にはたいへんご尽力をいただきました。この収蔵室も鍵和田先生には展示の監修をいただいております。

また、ガラス器の調査・研究を日本ガラス工芸学会の理事をつとめておられる井上暁子先生に、陶器の調査・研究を古代オリエントや西アジアを精力的に研究されている山花京子先生にお願いすることが叶いました。

収蔵庫見学方法

公開月：4月から10月 冬季は受付ておりません
公開日：毎週火・木・土曜日のいずれか
時 間：午前10時～午後4時（入室は3時半まで）
入室料：無料
申 込：電話にて一週間前までに申し込み
安曇野市豊科近代美術館 0263-73-5638